

「働き方改革・生産性向上」の普及促進につながる モデル事業を採択しました！

川崎市では、平成30年4月に市内の7つの経済団体等と連携した「川崎市働き方改革・生産性向上推進プラットフォーム」を設置し、市内中小企業の働き方改革や生産性向上を促進しています。

その一環として、市内の中小事業者への働き方改革や生産性向上の意識醸成や普及啓発のため、市内の多くの事業者へ、高い波及効果が見込まれる事業（モデル事業）を市内の中小企業者や業界団体等から、令和4年5月から7月にかけて募集したところ、7件の申請があり、厳正な審査を実施した結果、次のとおり2件の採択を決定いたしました（事業費上限：200万円/件）。

市内において働き方改革や生産性向上の先導的事例を創出することで、市内中小企業者等へ意識醸成を図り、生産性の向上による競争力強化や人材確保等に繋げてまいります。

◆令和4年度働き方改革・生産性向上モデル創出事業 採択事業一覧（全2事業）

企業名 (提案者/実証先)	業種	事業名・事業概要
株式会社 Virtuous circle (提案者及び 実証先)	医療・ 福祉業	●障害者施設における業務簡略化及び品質向上促進に向けたシステム開発事業 本事業では、市内障害者施設における生産性向上を実現するため、各利用者の保護者との連絡帳機能等を実装したシステム開発の実証事業を行う。これにより、日々の活動記録の作成、管理が電子上で可能となり、作業にかかる時間を短縮するとともに、それらの記録が紙から電子へ移行することで、ファイリング等の管理における時間と保管スペースの削減が可能となる。さらに、利用者やその保護者との情報のやり取りが円滑かつ効率的になり、利用者側の利便性向上も実現する。
株式会社 HTKエンジニアリング (提案者)	情報 通信業	●中小企業向け汎用性の高い外観検査システム導入による生産性向上の実現 本事業では、これまで人の手で作業を行っていた製品の検査について、作業の属人化や人による検査品質のバラつき解消、検査の省人化を目指し、市内で樹脂成型加工の事業を行う有限会社斉藤製作所（宮前区）を実証先として、外観検査システム開発の実証事業を行う。さらに、外観検査の業務フローを見直すことにより検査員の検査時間を短縮することを目指すとともに市内製造業への波及を目指したシステム開発を行う。
有限会社斉藤製作所 (実証先)	製造業	

本市では様々なメニューで市内企業の働き方改革・生産性向上を支援しています！

- 専門家の無料派遣相談
- 生産性向上等につながる設備導入等への補助（ITツールの導入や先端設備の導入等を支援）
- 人材育成のための取組への補助（新しい取組のためのスキルアップ等の取組を支援）
- 人材確保のための取組への補助（採用活動に向けたコンテンツ作成等の取組を支援）等

【問合せ先】

川崎市経済労働局労働雇用部 山本
電話：044-200-2298